



第38回 全国都市緑化くまもとフェア
くまもと花とみどりの博覧会

— THE GREEN VISION 未来への伝言 —

イメージキャラクターはくまモン

黄色い蝶をモチーフにした特別衣装のくまモンがくまもと花博を盛り上げます。



©2010熊本県くまモン

3つのメイン会場と見どころ

3月19日(土)～5月22日(日)までの65日間、熊本市内で「第38回全国都市緑化くまもとフェア」(くまもと花博)が開催されます。日本最大級の花とみどりの祭典で、熊本では昭和61年に開催された「クマモトグリーンピック'86」以来、36年ぶり2回目の開催となります。今回、市内3つのメイン会場と、県内すべての市町村がパートナー会場となり、花と緑で彩られるのでお見逃しなく!

Machi-NAKA Area

街なかエリア

熊本城公園及び花畑広場一帯

熊本地震からの復興のシンボルである熊本城。新たなまちの顔となる花畑広場一帯で、「くまもと」の昔と今、そしてこれからの「まち」を発信。さらにアーケード街を花や緑で導き、熊本市街地の街並みとともに楽しめます。



桜町・花畑エリア



ニコライ・バーグマン氏



くまもとマルシェでは、県内各地の特産品が勢ぞろい

くまもと花博のフラワーアンバサダーであるニコライ・バーグマン氏監修の大花壇が、花畑広場に登場。県産の花きを使用した全長180mもの大花壇は、植え替えを行いながら開催期間中毎日楽しめます。また、5月18日(水)～22日(日)には、熊本城ホール2階シビックホールにて、県産の花きを活用したニコライ・バーグマン氏の企画展示も開催されます。その他にも、県内全45市町村が週替わりで登場し、地元特産品を中心とした熊本の魅力あふれるマルシェを開催します。

期間中、いつ訪れても満開の花を見られるモン

ここにも注目!

くまもと花博の開催に合わせて見頃になるように、さまざまな手を尽くして調整して下さった農家の方々の努力により、美しい花の展示が実現しました。

熊本城エリア

ライトアップ期間

■5月7日(土)～22日(日) ■午後6時半～9時



熊本城長堀沿いに竹灯籠のオブジェを並べ、幻想的な空間を演出します。また、参加型イベントとして、街なかエリアにて竹灯籠を作るワークショップを開催。完成品は竹あかり会場で使用されます。

ワークショップ

くまもと花博をもっと楽しめるワークショップもあるモン



期間中の土・日曜やGW中には、下通アーケードや上通アーケードにて、寄せ植えやフラワーアレンジメント体験、レカンフラワー制作等の体験型ワークショップを開催します。募集情報についての詳細は、くまもと花博公式ホームページの「募集情報」を確認してください。



詳しいスケジュール・イベント内容は
くまもと花とみどりの博覧会2022ホームページまで

くまもと花博 検索



@kumaryokkafair



@kumaryokkafair

第38回全国都市緑化くまもとフェア
実行委員会事務局 ☎096-328-2525